エンパワーするNGO
YWCA

世界 YWCA デー

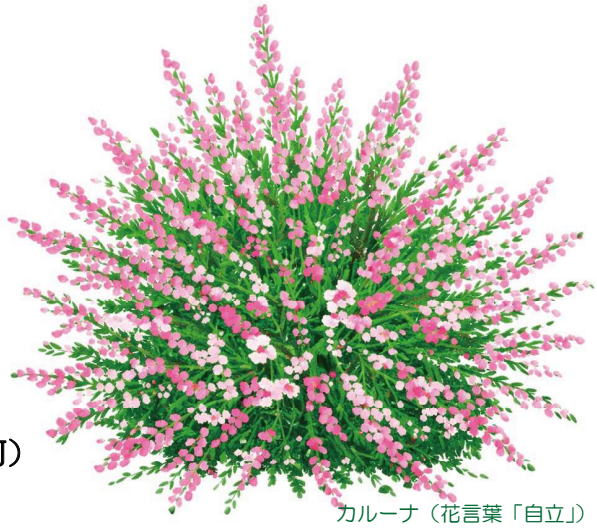
女性の家HELPは今

2024 年 4 月から「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されましたが
DV 被害者の大多数が女性であり、配偶者暴力相談支援センター等への相談件数が年間 12 万
を超えるという状態は変わりません。
今年の世界YWCA デーは「女性の家HELP」の松井弘子さんをお招きし、支援現場の現状を
お話しいただきます。

≪世界ＹＷＣＡデー≫1855 年にイギリスで誕生した YWCA は、以来 160 年以上にわたり、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界の実現を目指し活動しています。毎年 4 月 24 日は世界 YWCA デーとして世界中の YWCA でこの運動の歴史を祝います。この日を覚えて東京YWCA では毎年集会を行っています。

～～プログラム～～

14：15　受付開始（オンライン入室も同じ）
14：30　開会
　　世界 YWCA 総幹事メッセージ
　　日本ＹＷＣＡ会長メッセージ
　　お話：松井弘子さん
　　（日本キリスト教婦人矯風会常任理事、女性の家 HELP 施設長、
　　元恵泉女学園中学・高等学校副校長）
15：20　グループディスカッション
15：50　活動紹介／アピール
16：00　閉会


カルーナ（花言葉「自立」）

2026 年 4 月 25 日（土）14:30～16:00

会　　場：東京 YWCA 会館　カフマンホール（オンライン参加も可）
参 加 費：100 円（茶菓代／学生とオンライン参加者は無料）
対　　象：YWCA に関わる方どなたでも
申込方法：4 月 22 日（水）までにメール、ホームページまたは電話にて「世界 YWCA デー係」まで。
　　会場の当日参加も歓迎します。
　　ＴＥＬ:０３-３２９３-５４２１　Email：u-committee@tokyo.ywca.or.jp

女性の家 HELP とは？

日本キリスト教婦人矯風会女性の家HELP は矯風会の創立 100 周年記念事業として、性産業で働くことを強制された外国籍女性の受け入れを中心に、緊急一時避難センターとして 1986 年に設立されました。
国籍・在留資格・年齢などを問わず、シェルターを必要とする女性・母子に安全で安心できる宿所と食事を提供しています。
家族ビザで入国した母子がDV 被害者になった場合、在留許可の問題が深刻です。
10 代 20 代の女性の家HELP 入所依頼も増えています。
女性の家HELP はこうした困難な問題を抱える女性・母子に心を寄せ、暴力被害・生活困窮からの脱出・再出発を試みる女性たちが、自分らしさを取り戻して歩み出せるよう支援しています。

寄附・献品のお願い

【お問い合わせ先】
　０３－３３６８－８８５５（女性の家HELP）
【寄附金送付先】
　郵便振替　00110-5-188775
　　加入者名「女性の家HELP」

主催：公益財団法人東京 YWCA　運営委員会　〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11